

いまの社会を、憲法通りにつくり変えよう

憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース

650-0012 神戸市中央区北長狭通5-2-10・兵高教組会館4F

電話：078-366-6855 FAX：078-366-6856

Eメール：kenpou-hgkyodo@s9.dion.ne.jp

HP：https://kenpou-hyougo.sakura.ne.jp/

憲法を活かそう

No.942

2024年

2月1日

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを たたかい続けよう

構成組織、地域組織、「9条の会」のみなさん

2024年憲法共同センター総会のご案内とご出席のお願い 民放テレビの取材も予定！

金権腐敗も全面に出てきた岸田政権と自民党政治そのものを終わらせて、憲法改悪策動にストップをかけ憲法生かす政治へ転換していく絶好機です。憲法共同センター2024年総会をそのような運動を大きく盛り上げる飛躍台にしようではありませんか。

下記の要領で総会を開催します。県団体・地域組織それぞれお二人以上の参加をお願いします。

記

日時 2024年2月3日(土) 13時半～5時

会場 神戸市・あすてつぷ神戸・セミナー室3

内容 ①上脇教授講演「裏金作りと政治腐敗問題」

②議案提案 ③討論(お一人7分程度) ④まとめ

みなさんの創意に満ちた活動資料は50部準備を

2024“壊憲派”の動き・要注意！！

昨秋の臨時国会での憲法審査会は、衆院6回・参院3回でした。

衆院は自民党が「2024通常国会で、緊急事態条項に関わる具体的条文の起草作業する機関設立を」と提案。公明・維新・国民が賛成、立民・共産が反対し、合意できませんでした。

参院でも「条文起草機関」を自民が提案しましたが合意に至らずでした。

このような状態に対し、極右壊憲派の日本会議の「美しい日本の憲法をつくる国民の会」の櫻井よしこ氏は「岸田首相がやる気になって憲法改正に取り組む姿を示せば、下がっている支持率も容易に上がる」と発破かけをしました。

これらを受けて岸田首相は1月5日の年頭記者会見で、能登半島地震で甚大な被害が出ている中で「憲法改正に向けた最大限の取り組みも必要だ」と述べました。そして自民党総裁としては「自分の任期中に改正を実現したいという思いには変わりはない」とし「今年は条文案の具体化を進め議論を加速したい」との決意を示しました。

一方野党の維新馬場代表は「国会内外で改憲議論の先頭に立ち一日でも早く国民投票の実施へ」と新年の決意を語り、国民玉木代表も「憲法改正条文案

を3月までにまとめ、通常国会期末の月に発議をめざす」と語っています。

「政治とカネ」で窮地に至っている自民党ですが、維新・国民の援護も背景に、壊憲への執念は絶やしていません。

私たちは、物価高にたいする生活補償や能登地震被害者支援をはじめ、憲法を活かす政治への転換求めて、彼らの策動をとめるため幅広く行動しましょう。

◇◆◇地域や団体の催し◆◆◇

★★★ 2月25日(日) 13:30～

2024兵庫県小林多喜二記念集会

場所：神戸まちづくり会館2階ホール

講演：濱本鶴男さん・兵庫多喜二・百合子の会会長

『戦争とファシズムの時代』

小林多喜二はどうたたかったか』

ギター演奏：藤本 匠さん

参加資料代：¥1000

(連) tkj220@gmail.com

★★★ 3月9日(土) 13:30～

2024、3・11「メモリアル集会」～福島を忘れない

自主上映会

主催：原発をなくし自然エネルギーを推進する兵庫の会

場所：あすてつぷこうべセミナー1

内容：上映

『原発を止めた裁判長』

そして原発をとめる農家たち』

参加費用：(¥800の資料の送呈含め) ¥1000

(連) 078-335-3770

★★★ 3月18日(月) 18:00～

非核「神戸方式」決議、49周年記念のつどい

主催：実行委、後援：神戸市・神戸市教育委員会

場所：兵庫県民会館大ホール

記念講演：太田昌克さん・共同通信編集委員論説委員

『国際秩序崩壊の岐路』

核と世界、そして日本』

資料代：¥1000

(連) 078-341-2818